

\\ 10分でわかる！ //

2023年12月IAASBボード会議



【説明者】

井坂 久仁子（当協会研究員）

田邊 律也（当協会研究員）

IAASBのスケジュール（2023年～2025年）

プロジェクト名	2023年				2024年				2025年			
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月
LCE（複雑でない企業）の監査基準				PIOB								
監査証拠（ISA 500）※3				★								
不正（ISA 240）				★ ED					承認	PIOB		
継続企業（ISA 570）	ED							承認	PIOB			
上場企業及び PIE（社会的影響度の高い事業体）	トラック1	承認	PIOB									
	トラック2			★ ED				承認	PIOB			
サステナビリティ報告の保証		ED		★			承認	PIOB				
2024年から2027年の戦略及び作業計画				★ 承認								

※1 ED: IAASBボードでの公開草案の承認予定

承認: IAASBボードでの最終承認予定

PIOB: 公益監視委員会（PIOB）による最終承認予定

※2 2024年1月時点 ※3 「4. 2024年から2027年の戦略及び作業計画」参照

上場企業とPIE（社会的影響度の高い事業体）

プロジェクトの概要

- 国際会計士倫理基準審議会（IESBA）の「職業会計士のための国際倫理規程（国際独立性基準を含む。）」（IESBA Code）における社会的影響度の高い事業体（Public Interest Entity：PIE）及び「上場企業（Listed Entity）/公に取引されている事業体（Publicly Traded Entity）」という用語の改訂を受けた対応である。
- トラック1：特定の事業体（PIE等）の追加の独立性の要求事項を適用した場合の監査報告書における開示を検討する
- トラック2：上記用語の定義について、改訂IESBA Code上の定義とISAs及びISQMs上の定義の最大限の収斂を図り、ISAs及びISQMsにおいて、PIE等に対する追加の要求事項の適用範囲を検討する。

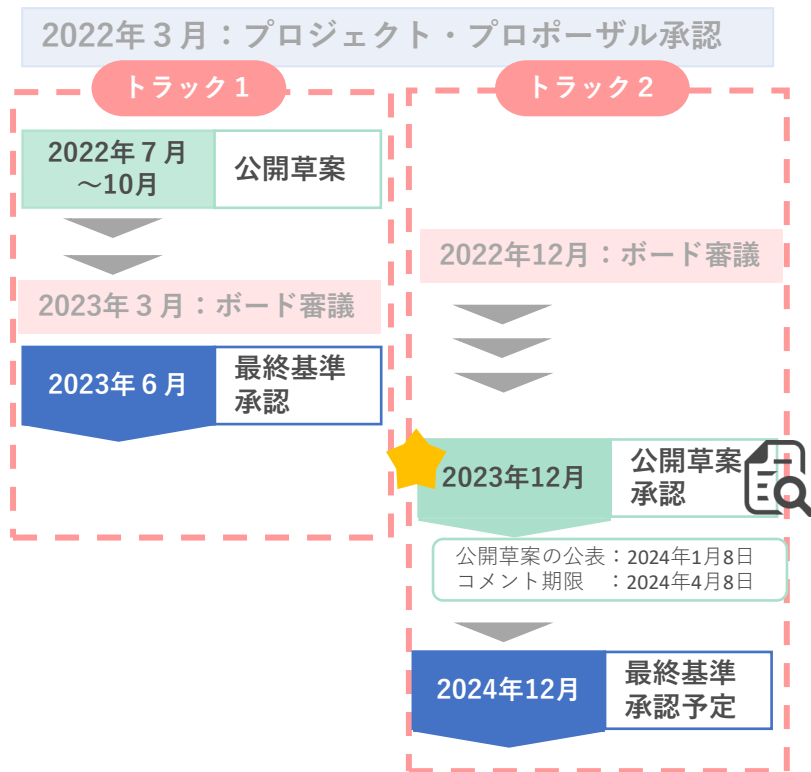
2023年12月ボード会議の審議概要

- 公開草案ドラフトの変更点について議論が行われた。

- ▶ PIEの定義・要求事項の文言
- ▶ ISA720の適用対象となる上場企業の定義

- トラック2に関する公開草案が承認された。

タイムライン



プロジェクトの概要

- 近年発生した様々な大型会計不正事件を受けて、一部の国では財務諸表監査における不正及び継続企業に関する監査人の役割及び責任について疑問が呈され、独自の対応が進められている
- ISA240により強固な要求事項を確立し、適用指針での明確化を図ることで、財務諸表における不正に対する監査人の役割と責任を明確化し、職業的懐疑心のより適切な行使の重要性を強調するとともに、TCWG(※)とのコミュニケーションの強化や監査報告書のKAMでの取扱を検討する。

2023年12月ボード会議の審議概要

- 前回ボード会議以降の公開草案ドラフトの変更点について議論が行われた。主な項目は以下のとおり。
 - ▶ 職業的懐疑心 - 記録及び文書の真正性
 - ▶ リスク評価と識別 - 不正の防止又は発見に関する内部統制
 - ▶ 不正又は不正の疑い
- 改訂ISA 240「財務諸表監査における不正」及び適合修正の公開草案が承認された。

タイムライン

2021年12月：プロジェクト・プロポーザル承認

2022年3月：ボード審議

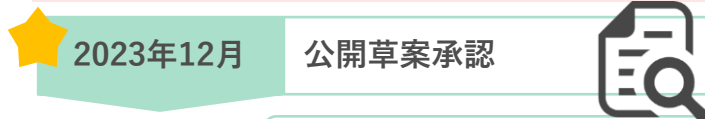
2022年6月：ボード審議

2022年9月：ボード審議

2022年12月：ボード審議

2023年6月：ボード審議

2023年9月：ボード審議



2023年12月

公開草案承認

公開草案の公表予定：2024年2月初旬
コメント期限予定：2024年6月初旬

2025年3月

最終基準承認予定

監査証拠

プロジェクトの概要

- 主に次の目的からISA 500「監査証拠」改訂の検討を行っている。
 - ア. ISA 500の目的及び他のISAsとの関係の明確化
 - イ. 入手可能な情報及び情報源の多様化を反映
 - ウ. 企業と監査人によるテクノロジーの利用を認識
 - エ. 「十分かつ適切な監査証拠」の概念の明確化
 - オ. 職業的懐疑心の強調

2023年12月ボード会議の審議概要

- ED-500へのコメント対応（9月からの継続）

ATTの定義又は説明 Automated Tools and Techniques	監査人がATTを使用する場合の条件付要求事項	自動化バイアスに関する適用指針の強化
テクノロジー資源の適切な使用に関する 監査責任者の責任 の強調	デジタル情報の多様なカテゴリの明確化、信頼性評価のガイダンス	データアナリティクス
AIやロボティクスなど新テクノロジーの利用	リスク対応手順関連	ATTで特定された例外的事項・異常値への対応
詳細テストと分析的実証手順を兼ねる監査手順を実施する場合の明確化	リスク評価手順とリスク対応手順を同時に実施する場合	ATT使用時の文書化要求事項の明確化

タイムライン

2020年12月：プロジェクト・プロポーザル承認

2021年3月：ボード審議

2021年7月：ボード審議

2022年3月：ボード審議

2022年6月：ボード審議

2022年9月

公開草案承認



公開草案の公表：2022年10月
コメント期限：2023年4月

2023年9月：ボード審議



2023年12月

ボード審議

監査証拠＋リスク対応⇒

「統合アプローチ」として取り組む

2024年から2027年の戦略及び作業計画

プロジェクトの概要

- IAASBにおける2024年から2027年までの新しい戦略及び作業計画を策定するプロジェクト

2023年12月ボード会議の審議概要

- 9月に引き続きコンサルテーション・ペーパーに対するコメントを踏まえたプランニング・コミッティの提案について審議が行われ最終版がボードにより承認された。

《4つの戦略的目的》

公共の利益に最も資する領域において我々の基準を強化することにより監査及びレビュー業務の一貫した品質とその実施を支援する。

グローバルに受け入れられるサステナビリティ報告の保証基準を設定する。

我々のゴール

IESBA及び他の主要な基準設定主体及び規制当局との連携を強化し、公共の利益に資する集団的活動にレバレッジを効かせる。

モニタリンググループの改革ビジョンと整合するより機敏で革新的な活動方法を創造する。

タイムライン

2022年9月：ボード審議

2022年12月

コンサルテーション・ペーパー(CP)承認

CPの公表：2023年1月
コメント期限：2023年4月

2023年9月：ボード審議

★ 2023年12月

戦略及び作業計画承認

《3つの戦略的ドライバー》

基準に対するより多様な需要

グローバルな基準の適用に対する「逆風」対応

活動に対する需要の変化

(参考) 2024年から2027年のIAASB作業計画の要約

PP: プロジェクト・プロポーザルのIAASB承認予定

ED: 公開草案のIAASB承認予定

F: 最終基準のIAASB承認予定

既存及び新規プロジェクト	目標時期			
	2024年	2025年	2026年	2027年
テクノロジーのビジョン及びロードマップ	見解			
監査及びレビュー(ISA及びISRE)				
継続企業 (ISA 570 (改訂) の改正)	F			
IESBA倫理規程改正に伴うIAASB基準改訂—上場企業及びPIEトラック 2	F			
不正 (ISA 240の改正)	継続	F		
監査証拠及びリスク対応の統合アプローチ (テクノロジー及び内部統制に焦点を当てた対応を含む)	PP	ED	F又は継続	
IESBA倫理規程の「専門家の利用」改正に伴う狭い範囲の修正	開始可能	F又は継続		
期中財務情報のレビュー(ISRE 2410の改訂)		PP	ED	F
重要性		PP	ED	F
ISA 500 シリーズの他の特定の基準の現代化 (テクノロジー対応含む)			開始可能	継続
ISA 540 (改訂) の適用後レビュー			情報収集	提案
ISA 315 (2019年改訂) の適用後レビュー			情報収集	提案
監査—LCEの監査基準				
LCEの監査基準	導入支援			
LCEの監査基準のメンテナンス		開始可能	最終化	
サステナビリティ及びその他の保証業務				
サステナビリティ報告に対する包括的な保証基準 (ISSA 5000)	F			
ISSA 5000の導入支援及び他の関連する活動	導入支援	導入支援		
サステナビリティに関連する追加基準の設定			開始可能	継続

監査、監査以外の保証業務及びAUPに関する取組



[ホーム](#) > [協会について](#) > [協会の活動](#) > [監査、監査以外の保証業務及びAUPに関する取組](#)

監査

監査以外の保証業務及びAUP

国際監査・保証基準

解説動画等

ワークプラン及び適用スケジュール

公開草案等へのコメント

サステナビリティ保証



[ホーム](#) > [協会について](#) > [協会の活動](#) > [監査、監査以外の保証業務及びAUPに関する取組](#) > [サステナビリティ保証](#)

- ▼ 1. 公表情報
- ▼ 2. Sustainability Assurance Insights
- ▼ 3. 資料集
- ▼ 4. 適用時期
- ▼ 5. サステナビリティ情報に対する開示

国内外のサステナビリティ保証に関する情報を紹介！

[国際サステナビリティ保証基準 \(ISSA\) 5000公開草案](#)の情報も
こちら！

<トピックス> 国際サステナビリティ保証 (ISSA) 5000公開草案

- > 公開草案「国際サステナビリティ保証基準5000「サステナビリティ保証業務の一般的要求事項」」の翻訳
- > IAASB Webinar Assurance on Sustainability Reportingの日本語吹き替え版
- > 【解説記事】国際監査・保証基準審議会 (IAASB) 公開草案 国際サステナビリティ保証基準 (ISSA) 5000「サステナビリティ保証業務の一般的要求事項」
甲斐幸子 (IAASBボードメンバー／日本公認会計士協会研究員) ※本記事はCPD単位付与対象です。

※ ISSA 5000公開草案の原文、ウェビナー等の周知活動の詳細は、[IAASBウェブサイト](#)をご参照ください。

